

播磨幼稚園

様々な人と

心ふれ合う中で

生きる力の基礎をはぐくむ

―表現する喜び、伝え合う喜びを感じて―

幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎を培う大切な時期です。本園では、あたたかい人間関係を大切にしながら、一人ひとりに豊かな心情、意欲、態度など生きる力の基礎をはぐくむ教育を進めています。

本園の教育目標

「生きる力の基礎をはぐくむ」

―幼稚園・家庭・地域の連続した生活の中で―

本年度の重点的な取り組み

友達や異年齢児、地域の人など、様々な人とかわる中で、自分の思いや考えを素直に表現し、伝え合う喜びを感じながら、一人ひとりのコミュニケーション力につながる取り組みをしていきます。

努力目標

- ・様々な人々との交流や、豊かに体験できる場を大切にすること
- ・進んであいさつをしようとする気持ちをはぐくむ
- ・自分の思いを素直に表現する大切さを知らせる
- ・生活の中で必要な言葉があることに気づかせ、適切な言葉の使い方ができるよう援助する
- ・気付いたことや感じたことを伝え合ったり認め合ったりする場を大切にすること
- ・絵本や言葉遊びなどを通して様々な言葉にふれる機会を多くもつ
- ・家庭や地域との連携を深める



田尻美恵子 園長

連池幼稚園

心豊かにたくましく

生きる力の

基礎を育む教育の推進

―幼稚園・家庭・地域社会での生活が相互に循環する中で―

幼児は、教師が用意した適切な環境の中で、適切な指導をしていくことで、発達に必要な体験を得て、人のかかわり方やその年齢にふさわしい道徳性を身に付け、発達段階に添った育ちを確かなものにしていきます。

そこで、幼児一人ひとりの発達をしっかりと捉え、幼稚園教育で育てるべきことを明確にして教育に取り組み、小学校教育へ接続していきたく思います。

教育目標

「心豊かに生き生きと活動する子どもの育成」

目指す幼児像

- 自ら学び、考え、活動する子
- 心豊かな子
- 健やかで、たくましい子

努力目標

- 1 幼児一人ひとりの発達を捉えた教育をしていきます
- 2 基本的な生活習慣を身に付け、健康な体や心を育成していきます
- 3 良いことや悪いことの区別、他者への思いやりや社会的ルールなど、幼児期にふさわしい道徳性の芽生えを培うように指導をしていきます
- 4 家庭との連携を密にし、幼稚園の役割を充実させていきます
- 5 幼稚園教育から小学校教育への円滑な接続をしていきます



森田紀子 園長

播磨西幼稚園

育ち合う

豊かなこころ

元気なからだ

―育つことと育てること・食を育つこととつくること―

基本的な生活習慣や態度は、健康な体を育てるうえで重要であるばかりでなく、自信や意欲につながり人格形成にも大きく影響します。本園では、生活習慣が身につくように幼児、保護者、教師が同じ思いで取り組み、食へることに関することや子育て情報などの発信に引き続き努めていきたいと思ひます。さらに園での様々な体験を通して「育つことと育てること・食へる」とつくること」を研究テーマに、心豊かで元気な体の子どもの育成に努めていきたいと思ひます。

教育目標

生き生きとかがやいている子ども

目指す幼児像

- 自分の思いや考えを心豊かに表現する子ども
- 健やかで、たくましく、けじめのある子ども

本年度の努力目標

- ① 活気にあふれ魅力ある園づくりに努める
- ② 豊かな心を育む教育の充実を図る
- ③ 発達に即した豊かな人権感覚を育てる
- ④ 特別支援教育の充実を図る
- ⑤ 基本的な生活習慣の確立と健康教育の充実に努める
- ⑥ 幼稚園・家庭・地域との連携を密にして開かれた園づくりに努める
- ⑦ 豊かな人間性あふれる魅力ある教師を目指す
- ⑧ 幼稚園教育から小学校教育への円滑な移行にむけた幼小連携を進める



小西真由美 園長

# トライやる・ウィーク2008

井上肇、北村麻衣子、木村真優、長尾慶介、藤原あゆみ、柳田万葉



▲播磨町の将来について懇談しました

## 播磨町を美しくしよう

企画グループでトライやるウィークの活動をする中学生が町長と懇談をしました

播磨町は、自然を感じる場所と都会的な面の両方を持っています。駅が2つもあって通動がしやすく、福祉施設など小さな子どもたちや高齢者のための施設が充実しています。スポーツや交流のための催しも多くて、平凡だけど機能的なまちだと思ひます。

リサイクル施設があり、ゴミの分別をすすんでしています。「播磨町は、分別の種類が多いのですが、住民は協力をして分別収集をしています」と、懇談で町長から伺ひました。ゴミ問題についての関心が高いと思ひます。でも、リサイクルプラザを見学すると、キャットパビリニールのラベルが付いたままのペットボトルが混ざっていて、それを手作業で分別するのが大変そうでした。まだ完璧ではないと思ひました。

公園や川などのゴミも気になります。タバコの吸殻を平気で道に捨てる人もいます。公園にゴミ箱があれば、ポイ捨て

をしなくなるのではないかと考えたのですが、公園のゴミ箱に家庭のゴミを捨てる人がいるので、今は公園にゴミ箱は置かないそうです。やはり、自分の出したゴミは責任を持って、持ち帰って処理をするという一人ひとりのマナーが大切だと思ひました。

また、町をきれいにするために、私たちの学校でも「クリハリ」などの清掃活動があります。地域でもクリーンアップの行事があるので、みんなで積極的に参加して町をきれいにしていきたいと思ひます。

他にも、通学路の安全や遊ぶ場所での安心のために、不審者の不安もあるので公園などは植木を短く刈るなど、見通しのよいように気をつけ、パトロールは腕章などをつけて目立つようにして欲しいと思ひます。行政から腕章などを配って、パトロールする人が増えたらいいなと思ひます。

路上駐車やスピード違反、自転車の危険な運転など交通ルールを守らない人がいるので、みんなで注意をして、播磨町は人々の意識でもっともっと良い町になるはずだと思ひます。

## Welcome my home!!



▲老人ホームでのふれあい

私たちは広報の取材のため、老人ホーム「グランはりま」に行ってきた。まず、入り口に入った瞬間ふわっとおいしそうなパンの香りが広がりました。これは、この香りで食欲がわくように、施設内でパンを焼いているそうです。ここでは4人の生徒が各階に分かれて活動していました。生徒に1番うれしかったことを聞いてみると、「たくさん話ができたくこと」「入居者の皆さんと一緒に昼ご飯を食べられたこと」と答えてくれました。

## 日本の文化 in ゆかた



ゆかた披露

「前結び、藤本きもの着付け教室」へ行ってきました。ここには5人の生徒が来ていました。まずは、指導者の方に質問をしました。生徒は「今まで触れていなかった日本の文化に触れてみたかったから」と言っていました。次の質問で、最終日まで目標にしていることとは何ですか？と聞くと、「ゆかたの着方を完璧にすることです」と言っていました。

最後に取材して思ったことは、生徒の皆が指導者の方に教わったことをちゃんと守って、帯の締め方や、ふすまの開け閉めをしっかりやっていたことがすごかったことです。



### ごみの「ゆくえ」を見学したよ



▲ごみのこと、色々教えてもらいました

播磨小学校 4年生

5月20日(火)、4年生95人は、リサイクルプラザ・塵芥処理センターに見学に行きました。リサイクルプラザでは、圧縮されたペットボトル・缶の固まりを見たり、粗大ごみの処理現場を見学したりしました。また、処理機械を故障させるごみ、危険なごみもあることを知りました。そして、リサイクルだけでなくリユース・リデュースの3Rの大切さを学びました。塵芥処理センターでは、ごみピットからごみをつかんでいる巨大クレーンや中央制御室の様子などを見学しました。また、ごみを燃やす温度、働いている人の人数、ごみの量などいろいろな事を教えていただきました。

### 学校たんけん&春の遠足 楽しかったよ



▲みんな、手をつないで滑るよ!

蓮池小学校 1年生

5月2日(金)に、6年生のお兄さんお姉さんと学校たんけんをし、その後北公園へ遠足に行きました。学校たんけんでは、図工室やウサギ小屋などをまわって、一文字ずつ文字を集めます。全部集めると、メッセージが出てきます。何が出てくるのか、わくわくしながらたんけんしました。

春の遠足は、1年生にとって初めてです。お兄さんお姉さんに手をつないでもらって出発しました。一緒に遊んだり、お弁当を食べたり、おやつを食べたりして、とても楽しい一日を過ごすことができました。帰りは、6年生は大中遺跡で学習して帰るので、北公園でお別れしました。



### 楽しかった校外活動!! 一つになれた集団行動コンクール!!



▲声をそろえて、気持ちもそろえて

播磨中学校 1年生

5月18日(日)、まだまだ中学生になりたての1年生が、明石市立少年自然の家へ期待と不安を胸に行ってきました。

1日目は、「学年オリンピック」。クラスが輪となり、線となり、みんなが一つになるために「綱引き」「大声校歌歌合戦」、「クラス対抗ビンゴ」に取り組みました。2日目は、「集団行動コンクール」。クラスごとに最終チェック。体育委員の掛け声のもとクラス全員が円陣を組み、気合注入。そして各クラスが全力を出し尽くしました。結果はどうあれ、みんなの顔には満足感があふれていました。

この野外活動を通して、「協力することの大切さ、難しさ」を学ぶことができたと思います。「みんながみんなのことを考えて行動する」、当たり前のようにだげどなかなか難しい。これからの学校生活では、もっと意識して行動してくれればと思います。

### “ミニミニトマト”の苗を植えたよ!



▲コップ2杯の水をあげましょう

蓮池幼稚園 年少組

年少組の子どもたちは少しずつ園生活に慣れ、「大きいお山をつくらう!」「せんせい、剣つくて!」と自分のやってみたい遊びを見つけて、ニコニコ笑顔で遊ぶようになってきました。

今日はいい天気! 年長児に手伝ってもらいながらミニミニトマトの苗植えをすることになりました。「ここまで土を入れるんだよ!」「お水はコップに2杯あげてね」と、優しく教えてもらいうれしそう

な年少児です。毎朝幼稚園にくると、年長児と一緒に植えたミニミニトマトの所に行くと、「昨日よりちょっと大きくなった!」「見て! 花が咲いたよ!」と言いながらコップに2杯の水やりをして成長を楽しみにしています。はやく大きくなーれ!



### 生徒会発足



▲こちらは“新入生”です!

播磨南高等学校 生徒会

生徒会のメンバーが替わり、先輩たちの意思を引き継ぎ、私たち新生徒会が活動しています。4月末にあしなが学生募金・播磨町健康福祉フェアがありました。慣れないことで戸惑うこともありましたが、充実した時間を過ごすことができました。

文化祭・体育祭などの大きな学校行事がこれからあります。一つひとつをしっかり活動することにより、播磨南高校を盛り上げていこうと思います。1年間よろしくお願ひします。



播磨南高等学校のきゃんばすだよりは、生徒会が執筆しています。

### お父さん、お母さんと いっしょ!



▲みんなで一緒に踊ったよ!

播磨中央保育園

今日は親子ハイキングです。天候が悪いため、大中国古代の村へのハイキングは中止し、園内で行いました。お父さん、お母さんに「これが僕の作った小鳥だよ」と保育室の製作を指さし、「上手に作っているね」と褒めてもらってうれしそうでした。園庭に出ると父母の会の役員の方々の進行で歌をうたい、体操をしました。パワフルキッドちゃんやゴーオンジャーの曲の振り付けに合わせて楽しそうに踊る子どもたち。お父さん、お母さんも一生懸命に踊っていました。クラスごとのゲームでは、ボールや箱を親子で協力して運び、おんぶをしてもらって子どもたちは大喜びでした。フォークダンスの後はお待ちかねの昼食です。お父さんやお母さんと一緒に食べるカレーライスは特別おいしく「おかわりする」の声がたくさん聞こえました。笑顔あふれる楽しい一日になりました。